

「石巻市自死対策推進計画（案）」に対するパブリックコメント意見一覧

実施期間：平成 30 年 12 月 7 日（金）から平成 30 年 12 月 26 日（水）まで

実施結果：5 人 7 件

番号	項目	意見・提案の内容（要旨）	石巻市の考え方
1	基本施策 5 SOS の 出し方 に関する教育 の推進	「全世代を通じた SOS の出し方の啓発」 (P28) 傾聴ボランティアとして、地域でサロン活 動をしています。 SOS の出し方ですが、直接市役所に電 話をしたり相談は難しいと思います。 近くにいる親しい人に相談できればよ いと思われませんが、どのようにお考えで しょうか。	地域での活動にご協力いただき、感謝い たします。 身近な人が、悩んでいる人に気づき、声 をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、 見守りができるよう、聴き上手養成講座等 を開催し、SOS が出しやすい、または、 SOS をキャッチできる地域づくりに努 めてまいります。
2	基本施策 4 生きること の包括的 支援	「孤立を防ぐための居場所づくり」(P26) 地域で高齢者のサロン活動を行ってい ます。サロン活動は、人とのつながり支え あいになっています。参加者にとっては大 切な居場所になり、こころの健康づくり にもつながっていると思います。	地域でのサロン活動に感謝いたします。 ご意見のとおり、サロンは参加者の大切 な居場所になっていると思います。これか ら共々に市民の心の健康づくりを担って いただければ幸いです。
3	基本施策 3 市民への 啓発と周知	石巻に以前性的マイノリティの団体メン バーとして活動もさせていただいてお りました。その背景の中で当事者の生きづ らさを聞いてきました。特に地方に行けば 行くほど性的マイノリティの人はいない ものとされます。地域の絆も深く故に生き にくさがあると聞きます。思春期の学生達 は特に性別に対して敏感です。そのときに 抱えていた悩みが爆発した時に最悪な結 果になります。実際に私の仲間も亡くな っています。 相談窓口がない、コミュニティがない、 逃げ場がない。性的マイノリティの事を知 って頂きいっしょに自死対策をしていた だけたら幸いです。 市での定期的な啓発 教育現場の定期的な啓発 相談窓口の設置 石巻市との共同事業	貴重なご意見ありがとうございます。 ご意見のとおり、市民に理解を得ること が重要と考えておりますので以下のとお り追加いたします。 ・P1 の自死の背景の中に「性的マイノリ ティ等への無理解や無関心」という文言を 追加 ・P24 に「人権を尊重した性的マイノリ ティへの理解促進」として事業を追加
4	重点施策 1 子ども・ 若者への 支援強化	「子ども・若者の社会的自立・職業的自立 に向けた居場所づくり」(P29) 民生委員として、地域でサロンや認知症 サポーターの支援を行っています。高齢者 の施策はすすんでいると感じますが、子ど も・若者の支援は見えにくく感じます。担 当地区の小学校と情報交換する機会もあ りますが、なかなか現状が分からない。 地域の中でも高齢者だけでなく子ども との交流の機会をもっと作ってけると 良いように考えております。 問題を抱えているお子さん、家族が身近 に相談できる所があると良いのではない でしょうか。	日ごろの民生委員活動に感謝いたしま す。 小学校等の各関係部署と連携して、身近 な所で気軽に相談できる場所や窓口につ いて周知、啓発に努め、子ども・若者への 支援強化に取り組んでまいります。

番号	項目	意見・提案の内容（要旨）	石巻市の考え方
5	基本施策2 自死対策を支える人材の育成	基本施策はどこが主となって推進していくのか。 人材育成として研修会を実施するのも大切ですが、自死対策課に精神保健福祉士等、核となる人材を配置し、取り組んでいったほうが良いと思うが。	この計画は、健康部健康推進課が主管となり、全庁を挙げて各施策を推進していくものです。 現在、本市に配置されている精神保健福祉士等と横断的な連携を図りながら、各施策を推進してまいります。
6	重点施策1 子ども・若者への支援強化	重点施策の3つはとてもよいと思う。 子どもの支援は親を支えることであり、子どもの「生きる力」「命の大切さ」は、育っていく過程で培われるものだと思う。母親が大変な時にSOSが出せる手助けをしていくことが必要であると思うが、事業の中に乳幼児健診が記載されていないのはどうしてか。自死予防は子育て支援にあると思うが。	ご意見のとおり、「各種乳幼児健康診査」としてP30に事業に追加いたします。 今後も乳幼児健診等、母子保健事業を通じ、保護者に寄り添いながら安心して育児ができるように支援してまいります。
7	重点施策3 被災者への対策	「生活安定に向けた相談支援の充実」(P35) 「生活の問題」は死に直結する場合があります。事業は沢山あるようですが、生きていく不安、悩みを聞いてくれ、相談に乗ってくれる身近で安心できる場所を実施していただけると助かります。	ご意見のとおり「生活の問題」はこころや体に影響するものです。市民が身近で安心して相談できるように、全庁あげて取り組んでまいります。

皆様からのご意見を参考にしながら、計画の推進に努めてまいります。